

FLOWRAの取り組む浮体式洋上風力全体システム最適化

開発のねらい

- ・浮体式洋上風力の最重点要素技術課題であるTWG1~5への取組
- ・TWG1~5の成果のインプット⇒フィードバックによるシステム全体最適化への取組（工期・コスト・確実性など）
- ・各種技術がトラン・基準策定および国際連携による標準化への取組
- ・サプライチェーンの産業育成

標準化への取組

各種がトランの策定
国内基準の策定

国際標準・規格への反映

IEC61400-1 (JIS C 1400-1)
風車の設計荷重
IEC61400-3-2
浮体式洋上風力設備の設計
など

欧米各国との国際連携

・英国
・ノルウェー
・オランダ
・デンマーク
・米国 等

TWG2
・浮体の大量/高速生産方式の技術開発
・専用スマートファクトリーの仕様策定他

TWG3
・遠洋・大水深における係留システム最適化
・施工計画、O&M計画の立案
及びガイドライン策定

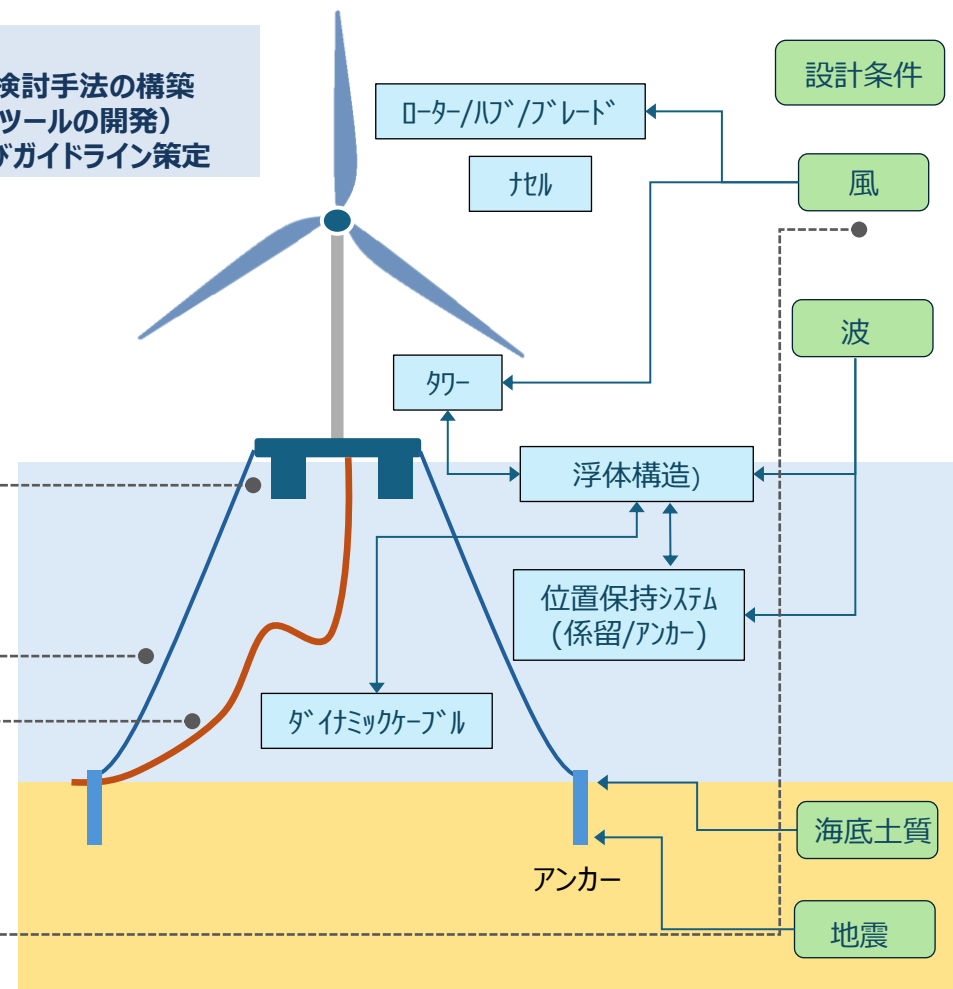
TWG4
・大水深ダイナミックケーブル技術確立
・浮体式洋上変換所の最適化

TWG5
・遠洋におけるフローティングライダー
計測技術確立
・欠測補完技術の推奨基準策定

TWG1

- ・浮体式システムの効率的検討手法の構築（プロトタイプ業務支援ツールの開発）
- ・設計手法の標準化及びガイドライン策定

浮体式システム全体最適化



本事業成果
インプット/フィードバック

FLOWRA独自テーマ（取組中/今後取組む共通重要課題）

- ・海域ポテンシャル評価
- ・風車産業戦略（国産風車、国内技術担保）
- ・インフラ・生産設備（浮体大量生産工場） 等

FLOWRAの提案する浮体式洋上風力ロードマップ

市場環境整備、サプライチェーン形成、基盤的技術・手法・データ構築に係る共通研究課題に総合的に取り組み、成果を産業界に還元し、社会実装・国際展開を実現

